

令和5年度 第3回臨時部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和5年6月20日（火） 13時00分から14時00分まで

開催場所：第2委員会室

出席者：佐藤市長、高田副市長、原田総務部長、林企画部長、小倉リニア推進部長、牧島リニア駅周辺整備担当参事、橋本市民協働環境部長、田中ゼロカーボンシティ担当参事、林健康福祉部長、高山こども・子育て担当参事、清水産業経済部長、今産業経済部参事、井田建設部長、佐藤建設部参事、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、北原会計管理者、和泉議会事務局長、秦野教育次長、後藤危機管理課長、佐々木財政課長、小室秘書課長、小椋南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

＜市長＞

- ・最終日に災害対応の補正予算を上程するため、本日はその内容を共有する。
- ・2日の日中から3日未明にかけての大雨の対応については、危機管理部、上下水道局、産業経済部の職員のほか、多くの職員に迅速な対応をしていただいたことに、改めて感謝を申し上げたい。
- ・箇所数も多く、復旧にかかる事業費も相当な金額になるが、一日も早く復旧できるように力を合わせてやっていきたい。
- ・また、本日のもう1つの議題である少子化対策については、皆さんと一緒に共有をして、全庁的な課題として取組を進めていきたい。

2 報告事項

(1) 令和5年飯田市議会第2回定例会の付議案件について（最終日提案分）

◇趣旨

- ・令和5年飯田市議会第2回定例会の付議案件（最終日提案分）について報告する。

(2) 令和5年度飯田市一般会計補正予算（第3号）案について

◇趣旨

- ・令和5年度飯田市一般会計補正予算（第3号）案について報告する。

(3) 新たな少子化対策の進め方について

◇趣旨

- ・新たな少子化対策の進め方について報告する。

◇意見

（市長）

- ・少子化対策については、多くの施策を実施してきているが、今回はそれらは1度総ざらいして強化しようとする試みである。
- ・やらまいか提言で「2人目の子供はぜひ欲しいけれども、保育料を払う自信がないので諦めました。」というご意見をいただいた。対象世代の皆さんにこういう思いをさせてはいけない。抜本的に見直さなくてはならないと考えているので、全庁的な取組をお願いする。
- ・産みたいけど産めないとか結婚したいけどこの状況では結婚できないという状況になっている社会的要因を1つでも多く取り除いていくという観点でも考えていただきたい。
- ・また、この地域で若い人たちがぜひ暮らしたいと思えるような理由をより多く創造する。あるいはここではこういう理由で暮らしたくないと思う要因をより多く減らしていく目線で考えていただきたい。
- ・この取組を進めるに際しては、市役所だけでなく、いろんな人の声を聞くことも必要。

- ・また、今回は各部から最低一つは提案シートを出すとのことだが、部局を越えて特に対象年齢の職員の皆さんの生の声を聞く機会や、担当分野に関わらない形で意見を出し合うような場を作ることもあってよい。仕事を離れて一市民として見たときに、こういうところがもっとこうなると嬉しいという声を職員の皆さんからも聞く機会があってもよいのではないか。

(会計管理者)

- ・今ここにいる職員はほぼ男性。過去の経験から、未満児の保育料が高く、妻が夫の扶養となっている若い夫婦は家賃や住宅ローンを抱えて厳しい状況にあり、その上、車を2台所有しないと生活ができないという現状にきちんと目を向けて考えていく必要がある。
 - ・また、小中学校の頃から地域の魅力を伝えつつ、横の繋がりをしっかり作っていくことが大事と考える。
- (こども・子育て担当参事)
- ・今までも育休中の職員に要望を聞いたり、市民の子育て中のママたちの声を子育てナビに反映している。特に児童福祉の分科会の審議会に子育て中のお母さんたちに加わっていただいた。そういうところで聴く声はリアリティがあると感じる。

3 その他、連絡事項

4 閉会